

水産物初市の入荷数量

令和6年1月5日

1. 入荷予定数量(豊洲市場) *下段()は全市場入荷予定数量

年月日	令和6年1月5日 金曜(A)	令和5年1月5日 木曜(B)	前年比 A/B
入荷数量	764.2 (796.0) トン	805.8 (836.2) トン	94.8 (95.2) %

2. 主要品目の入荷予定数量(豊洲市場)

品目	入荷数量(トン)		
	令和6年 1月5日(A)	令和5年 1月5日(B)	前年比 A/B(%)
あじ	6.8	3.7	183.8
さば	5.4	4.8	112.5
いわし	3.3	2.8	117.9
するめいか	5.6	2.1	266.7
はまち	9.5	16.0	59.4
かき(むき)	2.7	4.3	62.3
冷凍めばち	30.0	36.4	82.6

3. 概況

本年初市の全市場の入荷予定数量は、前年比4.8%減の796.0トンであった。

豊洲市場の鮮魚類の入荷は、前年と比べて3.2%減の119.0トンで、前年と比べて相場はまちまち。品目別では、アジが堅調、スルメイカが2割高、サバとイワシはともに底堅かった。

生鮮マグロの入荷は223本で、前年(230本)より減少した。また、冷凍マグロの入荷は892本で、前年(946本)より減少した。

国内本マグロの天然物は大間を中心とした青森産などが合計140本入荷し、前年初市の192本を下回った。今年の最高価格は青森県大間産・本マグロ(238.0kg)がキロあたり48万円で、前年(同17万円)を上回った。1本あたりの金額では1億1,424万円となり、1億円を突破したのは4年ぶりとなった。

【連絡先】

<上記内容に関すること>

中央卸売市場

豊洲市場水産農産品課 水産品担当

03-3520-8261

<ホームページに関すること>

中央卸売市場

総務課 広報担当

03-5320-5720